

平成30年度地方創生推進交付金事業評価書

担当課:商工課

1 事業概要

事業名	まちなかブランディング「粋な水戸っぽまちづくり」プロジェクト			
総合戦略における位置付け	基本目標	I 生き生きと働けるしごとを創る IV 安全で安心、誰もが快適に暮らせるまちを創る		
事業目的	<p>課題となっている中心市街地の空洞化に対応していくため、中心市街地の空き店舗等を最大限に活用したリノベーション事業やインキュベーション事業をはじめ、空き地等を活用したマルシェなどの開催を通し、中心市街地のエリアブランディングによる新たなにぎわい空間の提供や水戸発商品のブランディング、販路拡大による経済活力向上に取り組む民間まちづくり会社のスタートアップを支援する。</p> <p>民間まちづくり会社である「株式会社まちみとラボ」を核として、にぎわいやしごとを創出し、地域経済の活性化、まち全体の活性化を目指す。</p>			
事業期間	2016(平成28)年度～2018(平成30)年度			
事業費(千円)	総事業費	2016(平成28)年度	2017(平成29)年度	2018(平成30)年度
交付金対象	31,400	6,700	18,200	6,500
交付金(交付率50%)	15,700	3,350	9,100	3,250
事業内容	<p><b>【事業概要】</b> まちなかのエリアブランディングを通じたにぎわい空間の提供として、リノベーション事業等に取り組むほか、マルシェの開催などにより、エリアごとのブランディングを行うとともに、プロモーションを展開し、まち全体のイメージアップを図る。また、水戸発商品のブランディング、販路拡大を通じた経済活力の向上として、ニーズを踏まえた魅力ある水戸発商品の販売をコーディネートするなどの取組を進める。</p> <p><b>【具体的事業】</b>  <b>○地域の可能性と新たな資源のリサーチ(2016(平成28)年度)</b>                      リサーチ事業として、エリア分析調査、空き店舗等調査及び水戸発商品調査を行うとともに、起業志望者から広くビジネスアイデアを募集し、優れた事業計画を選定するビジネスプランコンテストを開催した。  <b>○遊休不動産を活用したモデル事業(2017(平成29)年度)</b>                      空き店舗等を活用したリノベーション及びインキュベーション空間整備を実施するため、ビジネスプランコンテスト入賞者や空き店舗所有者との調整を進めた。また、リサーチやモデル事業の結果・傾向を踏まえ、エリアごとのブランディングとあわせ、新しいライフスタイルの幅広いプロモーションを実施するための戦略を策定した。  <b>○遊休不動産を活用したブランディング事業(2018(平成30)年度)</b>                      プロモーション戦略及び運営しているホームページの内容等に基づき、引き続き、新たなライフスタイルを提案するプロモーション冊子を制作した。                      ビジネスプランコンテストで採択した事業について、プラン提案者と連携して事業を具体化し、不動産のマッチングを図ったほか、空き店舗を活用したリノベーションの改修費等の支援を行ったことで、新たにまちなかに3店舗がオープンした。                      古いマンションの空き室をリノベーションし、新たなまちなか居住を推進した。ビジネスプランコンテストを通じて創業した事業者等により、モデル事業及び遊休不動産を活用した事業手法のPRを図るトークイベントを実施した。                      新規創業者を支援するためのインキュベーション空間「M-WORK」の整備を行い、利用を促進するとともに、地下に開設したポップアップショップへの入居者募集フライヤー等の作成により、施設の自立運営のための顧客形成を図った。</p>			
2019(平成31)年度以降の取組内容	<p>当初の予定通り補助事業は終了したが、まちなかのにぎわい創出に資する各種イベントやリノベーション事業等について、民間まちづくり会社はもとより、商工会議所等の関係機関と連携を図りながら、引き続き実施し、まちの活性化につなげていく。</p>			

## 2 本事業における重要業績評価指標(KPI)の達成状況

### (1)KPIの達成状況

KPI項目		基準値 2015(平成27)年度	目標値 2018(平成30)年度	実績値 2018(平成30)年度
1	新規開業者数 (人(累計))	-	28	9
2	中心市街地の歩行者 通行量(人)	101,000	110,900	106,543
3	マルシェの販売額 (円/年)	-	7,200,000	8,100,000
達成率平均値 (実績値-基準値)/(目標値-基準値)				67%

### (2)評価

達成度	評価
<b>C</b>	<p>平成29年度末に実施した「まちなかビジネスプランコンテスト」において優秀賞として採択された3プラン(法人1件, 個人2件)について, 空き店舗を活用したリノベーションにより事業を実現化した。同コンテストでは採択されなかったが, 事業を実現化させた創業者もいることから, 今後, 新規開業の創出に大きな効果が期待される。</p> <p>また, 南町自由広場を活用したマルシェについては, 昨年度に引き続き, 4日間開催し, 約8,000人の来場があったことから, まちなかのイベントとして定着している。出展内容の魅力を高めたことにより, マルシェの販売額の増加が図られた。</p> <p>本事業については, 各目標値には及ばなかったものの, 空き店舗や空き地を活用したブランディング事業を推進し, リノベーションによる新規開業の創出, 魅力あるイベントの開催によるにぎわいづくりなど, 地方創生に効果があったものと評価する。</p>

※達成度は, 国の評価基準を踏まえ, 達成率平均値に基づき設定

- A: 地方創生に非常に効果があった(100%以上)
- B: 地方創生に相当程度効果があった(70%~100%未満)
- C: 地方創生に効果があった(50%~70%未満)
- D: 地方創生にあまり効果が見られなかった(50%未満)

### (3)今後の取組

方針	主な取組
当初予定通り事業を終了した	当初の予定通り補助事業は終了したが, まちなかのにぎわい創出に資する各種イベントやリノベーション事業等について, 民間まちづくり会社はもとより, 商工会議所等の関係機関と連携を図りながら, 引き続き実施し, まちの活性化につなげていく。

※方針は, 国の評価基準を踏まえ設定

- ・事業が効果的であったことから, 取組の追加等更に発展させる
- ・事業内容の見直し(改善)を行う
- ・事業を継続する
- ・継続的な事業実施を予定していたが中止した
- ・当初予定通り事業を終了した